V. 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届けが必要な感染症

病　　名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 １～２日間	抗菌薬内服後 24 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数 日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事が取れること
伝染性紅斑 （リンゴ病）	発疹出現前の１週間	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 （ノロ･ロタ･アデノウイルスなど）	症状のある間と、症状消失後１週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に１か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響が なく、普段の食事が取れること
ＲＳウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良 いこと
帯状疱疹（ヘルペス）	水疱を形成している間	水痘と同様
突発性発疹		解熱し期限が良く、全身状態が良いこと